



リハビリする所とは聞いてるけど、どんな人たちがしてくれるのかしら？

私たちが在宅復帰までお手伝いしますぞ！



入所担当と通所担当と訪問担当セラピストが合計18名在籍しております。またリハ助手が3名在籍しております。

当施設には理学療法士・作業療法士と併せ、他の老健施設には類を見ない言語聴覚士を採用することで更に多角的なアプローチが可能です。専任のスタッフが一人一人に合わせた計画書を作成し早期にご自宅へ復帰することができる様、サポート致します。

○理学療法○

【運動療法】



運動療法（機械運動、歩行訓練等）や物理療法を行い、基本動作能力（立ち上がり、歩行など）の維持や向上を図ります。必要に応じて自宅環境に合わせた訓練を行っています。



【パワーリハビリ】



軽い重りを使用して関節を最大限動かしながら行うパワーリハビリは普段行っている立ち上がりや歩行の安定性の維持・向上を目的に行っています。疲労感や関節への負担も少なく行えます。

○作業療法○

【日常生活動作訓練】



日常生活に必要な動作の獲得を目指す為に、食事や更衣・整容・入浴・排泄等の動作確認訓練を行っています。出来るだけご自分でできる様に支援致します。

【園芸療法・作業活動】



植物には心を癒す効果があり園芸療法では意欲・情緒面の安定を目的に取り組んでいます。作業活動では昔されていた趣味活動等でやる気などを引き出して作品の完成に伴う達成感を味わって頂くことを目的に行っています。

○言語聴覚療法○

【言語訓練】



呂律が回らない、言葉が思い出しにくい、言葉が出にくい場合などの全般的なコミュニケーション障害がある方に対して構音訓練、失語症訓練、認知機能訓練などを行っています。

【摂食・嚥下訓練】



食事や水分摂取の際に、よくむせ込む、飲みにくいなど、飲み込みの障害（嚥下障害）に対して、咀嚼や嚥下などの機能訓練を行っています。